

新モビ FESTA in 南河内地域 自動運転バス走行披露会 新モビ・マルシェ in 南河内 実施報告

大阪府では、持続可能な地域公共交通を確保するため、大阪・関西万博で自動運転バスを運行する大阪市高速電気軌道株式会社（Osaka Metro）と共同で、南河内地域において新モビリティ導入に向けた取り組みを行っています。

この度、令和6年9月9日（月）の「第3回新モビリティ導入検討協議会」において、「実証実験運行ルート」が決定されました。その周知も兼ね、Osaka Metro が所有する自動運転バスに知事が乗車し、ルートの一部区間を手動で走行する「新モビ FESTA in 南河内地域 自動運転バス走行披露会」を9月16日（月）に開催しました。

これに合わせて、自動運転バスの走行ルート沿道である太子・和みの広場、河南町立多目的広場、道の駅かなんで「新モビ・マルシェ in 南河内」を開催しました。

各イベント会場では、自動運転バスクイズや、大阪オリジナルぶどう「虹の雫」の試食、特産品の販売などを楽しめるブース出店イベントも開催し、多くの人に来ていただきました。

●新モビ FESTA in 南河内地域 自動運転バス走行披露会



●新モビ・マルシェ in 南河内



太子町立幼稚園、松の木保育園、やわらぎ幼稚園にご協力いただき、「おおきくなったら乗りたい未来のバス」をテーマに描いてもらった絵を展示しました。11月からはたいしのってこバス車内への展示も行っています。

3. 実証実験運行ルート案の概要

(仮称) 北部ルート

ルート：上ノ太子駅
 ～太子町役場経由～
 近つ飛鳥博物館

運行距離：約7.9km

運行時間：約24分※

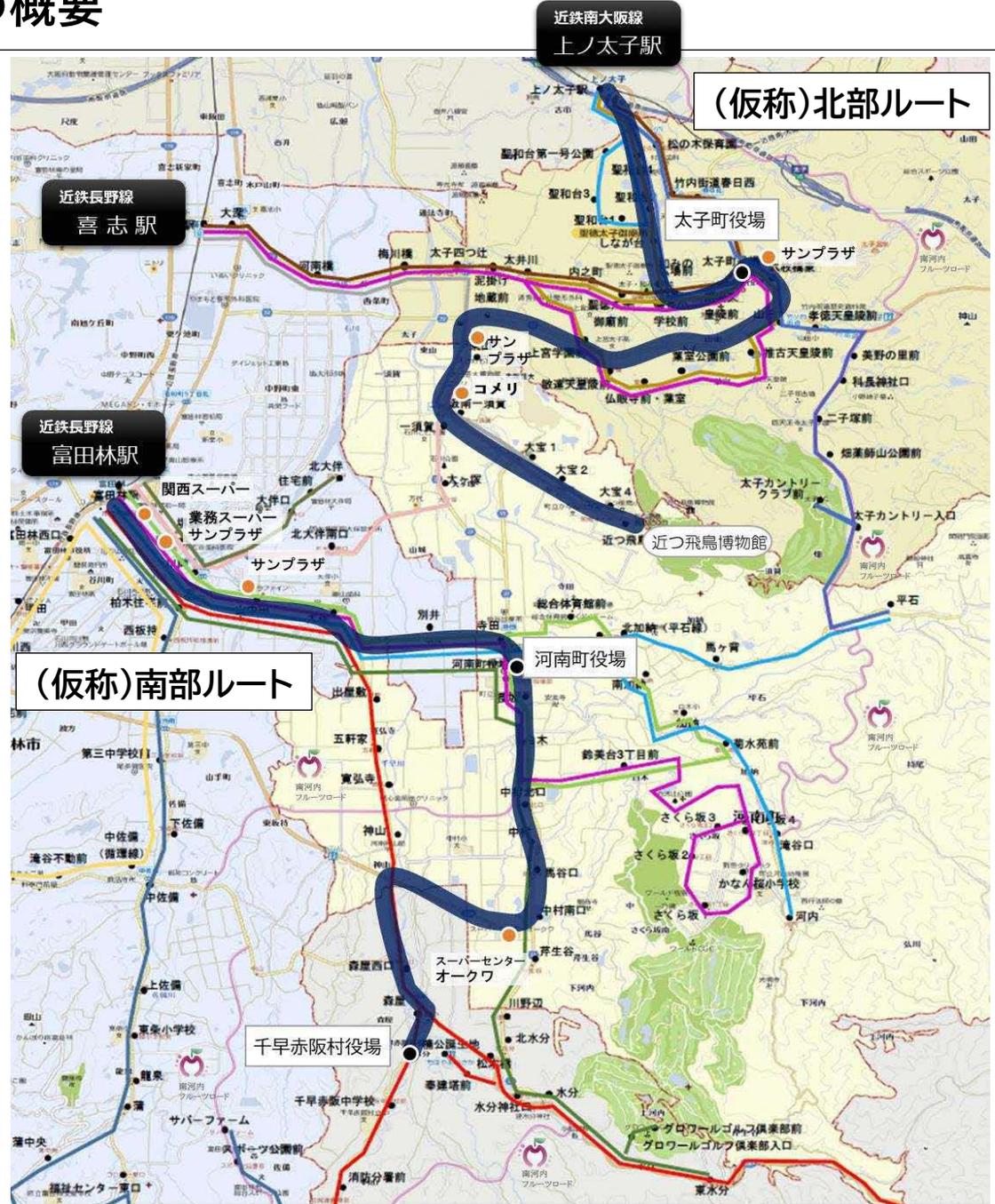
(仮称) 南部ルート

ルート：富田林駅
 ～河南町役場経由～
 千早赤阪村役場

運行距離：約8.3km

運行時間：約25分※

※既存バスの運行速度を参考に時速20kmとして推計
 今後、テスト走行等により変更の可能性あり



5. 実証実験に向けた具体的な業務

